

# 岩手県立釜石祥雲支援学校 学校評議員会実施報告書



平成30年度第2回学校評議員会の報告である。

1 開催日時 平成31年1月29日（火）午前10時00分～11時30分

## 2 概況説明の内容

- 1 児童生徒の概況について
- 2 平成30年度の取組について
  - (1) 学校課題への取組  
教育内容の充実、地域連携の強化、復興教育の推進、専門性の充実、教育環境の整備
  - (2) 教育活動報告  
学習発表会、各学部の教育活動、相談・支援活動、進路指導関係、同窓会・PTAバザー、指導部
- 3 学校評価アンケート調査集計結果について

## 3 学校評議員からのご意見・ご提言等

### (1) 教育内容の充実に関わること

- ・全国的に問題になっているいじめに関しては、学校・生徒・PTAによる話し合いを大切にしながら防止に取り組んでほしい。
- ・作業製品の販売活動は、製品を使ってもらえるのがとても良い。
- ・1日3回の食事のうち学校給食は1食であるところ、肥満児に対する食事等の工夫について評価したい。
- ・分教室は学齢超過した患者の方々だが、健康面に留意しながら楽しい授業の実践を感じた。
- ・本校は行事が多く、その中で生徒の可能性を育ててもらっている。



### (2) 地域連携の強化に関わること

- ・本校で主催している研修会に参加してもらい、支援の仕方についてたくさん教えていただいた。

### (3) 復興教育の推進に関わること

- ・本校と小学校との交流は、小学生一人一人のレベルでの交流は足りないが、小学生のうちから触れ合いや見方を経験することが大切であるから今後も継続をお願いしたい。

### (4) 専門性の充実に関わること

### (5) 教育環境の整備等に関わること

- ・釜石高校に高等部があることは本来あるべき姿と思うが、校舎移転後に関わりがなくなることが懸念される。

